

製品名: CD10 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86680**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000
分子量	Calculated MW:86 kDa; Observed MW:100 kDa

抗原情報

遺伝子名	CD10
別名	NEP; SFE; CD10; CALLA; CMT2T; SCA43
遺伝子ID	4311
SwissProt ID	P08473
免疫原	ヒトCD10の合成ペプチド

背景

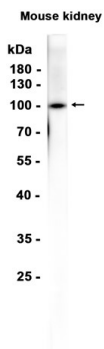
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、II型膜貫通糖タンパク質であり、急性リンパ性白血病（ALL）の診断において重要な

細胞表面マーカーである一般的な急性リンパ性白血病抗原です。このタンパク質は、ALL 症例の 85%を占めるプレ B 表現型の白血病細胞に存在します。しかし、このタンパク質は白血病細胞に限定されず、様々な正常組織にも存在します。このタンパク質は中性エンドペプチダーゼであり、疎水性残基のアミノ基側でペプチドを切断し、グルカゴン、エンケファリン、サブスタンス P、ニューロテニン、オキシトシン、ブラジキニンなどのペプチドホルモンを不活性化します。[RefSeq 提供、2017 年 8 月]

研究分野

-

画像データ



CD10 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用してマウス腎臓組織抽出物をウェスタンブロット分析しました。